



21春闘妥結！

- ベースアップなし。
- 定期昇給の実施：昇給係数は2
(定期昇給による基準内賃金の1人当たり平均増加額約3,200円)
- 令和4年度に社宅居住期間が15年以上となる社員について、期間制限を1年間延長
- JRE MALLにて社員向け割引商品の拡充

職場からの声

- ✚ 悔しい。会社は社員の努力を理解しているのか？
- ✚ 雇用と定期昇給を守ってもらいたいが、係数2は想定外だった。
- ✚ 組合が分裂しては、会社に力を示せるわけがない。
- ✚ 怒りを感じる。春闘がなければ労働の価値は高められない。
- ✚ 労働組合でなければ交渉も出来ない。係数2も勝ち取ることは出来なかった。
- ✚ 赤字を克服して、社員への還元を求めるべきだ。

苦渋の選択

春闘の3要素である「世間相場」「支払い能力」「組織力」のどれをとっても劣っているのが現実です。

約3兆円を返済してきた有利子負債は新たに1兆円の借金の増加、営業利益5,080億円へ下方修正、1日12億円の赤字の現実など、これ以上の前進はみられないため、苦渋の選択をしました。

悔しさをバネに、

業績回復と組合員への還元を実現しよう！